

第18回 子どもの療養環境 研究会



主催: NPO 子ども健康フォーラム
協力: あいち小児保健医療総合センター

子どもの療養環境には、病気をもつ成長発達途上の子どもとその家族への身体的・精神的・社会的な負担を軽減し、楽しく、有意義な生活を送ることが求められています。近年、子どもの療養環境への関心が高まっています。過去17回開催してきました「子どもの療養環境研究会」もこれに大きく寄与しているのではないかと自負しています。今回18回目となる研究会においても、人的・心理的・物理的な面を含めた子どもの療養環境の改善について考える機会になることを期待しています。

口演の皆様方に、子どもの療養環境に関する日頃の取り組みを発表いただく場として活用してもらえるように企画いたしました。保育・医療・看護・遊び・教育・養護・建築・森等様々な分野でご活躍の皆様のご参加をお待ちしております。

特定非営利活動法人子ども健康フォーラム 理事長 前田 正信
実行委員長 山田 元子

日時: 平成29年6月18日(日)

会場: あいち小児保健医療総合センター地階大会議室

参加費: NPO 子ども健康フォーラム会員: 無料 会員以外: 一般2,000円、学生1,000円(懇親会、抄録代含)

出席のための事前申込は必要ありません

会場の周辺には、飲食店がありません。会場にはレストラン「ピアンモール」がございますが、入院しているお子様のご家族の方などで混雑いたします。つきましては、お弁当を550円で準備させていただきますので、ご希望の方は、5月31日(水)までに下記事務局へTEL、FAX、E-Mailのいずれかでお申し込み下さい。お支払いは当日会場にて受付の際にお支払いいただき、お弁当券を配布します。

研究会終了後、研修室にて懇親会を開催します(17:10~18:00)。懇親会の参加費は無料なので、是非参加下さい。

特定非営利活動法人子ども健康フォーラム事務局

子どもの療養環境研究会事務局(弁当申し込み先)

担当: 佐藤 高子

E-Mail: office@npo-cln.com

TEL: 090-6072-1171(佐藤) FAX: 052-325-5877

ホームページ: <http://www.npo-cln.com>

プログラム 受付 9:00~ 9:30

9:30~ 9:40 主催者挨拶 前田 正信(NPO法人子ども健康フォーラム 理事長)

挨拶 服部 義(あいち小児保健医療総合センター センター長)

9:40~ 10:40 教育講演「子どもが怖がらずに來ることができる病院」 座長: 竹内麻純(あいち小児保健医療総合センター看護部長)

室野愛子(耳原総合病院ホスピタルアートディレクター、特定非営利活動法人アーツプロジェクト理事)

10:40~ 11:55 一般口演 第1部 座長: 山口智子(堺市立総合医療センター小児病棟・外来看護副師長)

山田元子(NPO法人子ども健康フォーラム 理事)

1. 「ようこそわくわくの森の中へ ~ぼく、わたしらしくいられる場所~」

渡辺麻野子(国立国際医療研究センター病院 小児病棟保育士)、田中瑞恵、佐藤典子、七野浩之(医師)
木村ひろみ(小児病棟看護師長)、田部井梢、中島瞳、笹井玲希(看護師)、津田友理香(臨床心理士)、
大曲睦恵(チャイルド・ライフ・スペシャリスト)、柳澤要(千葉大学大学院工学研究院建築学コース 教授)、柳澤研究室、
山田律子(ミューザ川崎こどもクリニック 医師)

2. 「ひなたぼっこできるわくわくの一むができるまで」

井上絵未(済生会横浜市東部病院、チャイルド・ライフ・スペシャリスト)、谷村祐美子(医療保育専門士)、
川添舞音(保育士)、中野麻里(看護師長)、細矢英司(事務部次長)、
岩本真理(こどもセンター長・小児科医) まなかふみこ(イラストレーター)

3. 「処置室が映画館?! ~検査中や、処置中のディストラクションのための処置室整備~」

平野祐子、棚瀬佳見(あいち小児保健医療総合センター保育士・HPS)、藤田直也(内科部長)、
遠藤潤一(金城学院大学 国際情報学部 国際情報学科 准教授)、
小楠真里亜、河瀬祥子、吉水明日香(金城学院大学 国際情報学部 国際情報学科)

4. 「お子さんが初めて入院することになった お母さんへのプレパレーション絵本の制作について」

阿部順子(椋山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 准教授)

5. 「一宮医療療育センターにおける療養環境向上へ ~全年齢に受け入れられる環境を目指して~」

小塚真里(一宮医療療育センター 理学療法士)

11:55~ 13:00 昼食・休憩

会場案内 あいち小児保健医療総合センター地階大会議室

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目426番地
電話 0562-43-0500(代表)

・JR名古屋駅よりJR大府駅まで約12～20分、
JR岡崎駅よりJR大府駅まで約15～20分
JR大府駅西口から知多バスで約10分、
バス停「小児センター」にて下車

・名古屋市の中心部より自動車約30分、
名古屋高速から知多半島道路経由



13:00～14:15 **一般口演 第2部** 座長：谷村祐美子（済生会横浜市東部病院、医療保育専門士）

阿部順子（椋山女学園大学生生活科学部生活環境デザイン学科 准教授）

6. 「小児内科病棟における療養環境改善への取り組み～乳児期からAYA世代までの子どもたちが安心して過ごせる病棟を目指して～」

渡辺悠（東北大学病院小児科、チャイルド・ライフ・スペシャリスト）、三瓶舞李子、須藤直子、小関麻美、高橋唯、
岩井郁子（保育士）、志田智子（看護師長）、新妻秀剛（小児科助教）、呉繁夫（小児科教授）

7. 「病棟保育士はどこまで活躍できるか」

川端 良美（堺市立総合医療センター小児病棟 保育士）

長森 恵美、堀江 篤子、榊田 有里子、脇 江見子（保育士）、岡村隆行（小児科部長）

8. 「多職種で作る子どもの療養環境」

田部井梢（国立国際医療研究センター病院 小児病棟看護師）、渡辺麻野子（保育士）、
大曲睦恵（チャイルド・ライフ・スペシャリスト）、津田友理香（臨床心理士）、田中瑞恵、佐藤典子、七野浩之（医師）
木村ひろみ（小児病棟看護師長）、山田律子（ミュザ川崎こどもクリニック 医師）

9. 「救急隊現場活動への医療保育要素導入の試み ～期待される効果とは？」

水野光規（あいち小児保健医療総合センター 総合診療科部救急科医師）

棚瀬佳見、平野祐子（あいち小児保健医療総合センター保育士・HPS）

高木大樹（愛知県救急業務高度化推進協議会プロトコル教育委員会）

10. 「救急搬送時の子どもと家族への関わり方 ～救急救命士との初の取り組み～」

布施智絵、平野祐子、棚瀬佳見（あいち小児保健医療総合センター保育士・HPS）

水野光規（あいち小児保健医療総合センター 総合診療支援部 救急科医師）

高木大樹（愛知県救急業務高度化推進協議会プロトコル教育委員会）

14:15～14:25 **「マニユライフ生命子どもの療養環境支援プロジェクト」ご案内**

14:25～14:35 休 憩

14:35～15:35 **一般口演 第3部** 座長：田部井梢（国立国際医療研究センター病院 小児病棟看護師）

堀部篤樹（NPO 法人子ども健康フォーラム）

11. 「あそびワークショップ in ぐあへん共和国 活動報告」

安田一貴（HPS Japan:日本ホスピタルプレイ協会）、布施智絵、城定佳子、丹野真紀、大西海斗

12. 「経口食物負荷テスト(OFCT)とわくわくの一むの活用」

柏木美穂（星総合病院 保育士）、佐久間弘子（診療部長兼小児科部長）、加藤洋子（病棟師長）

13. 「建築物が子どもに及ぼす影響に関する研究 ～リノリウムに癒しの効果はあるのか～」

小針秀夫（フォルボ・フロアリングB.V. 日本支店プロダクト・テクニカルサービスマネージャー）

14. 「あいち小児保健医療総合センターの院内保育所「まるんのおうち」の整備」

棚瀬佳見（あいち小児保健医療総合センター 保育士・HPS）、

職員保育施設WG（あいち小児保健医療総合センター 職員）

15:35～15:45 休 憩

15:45～16:45 **特別講演「ありのまま子育て・みんなの育ちの物語」** 座長：前田正信（NPO 法人子ども健康フォーラム 理事長）

井桁容子（東京家政大学 非常勤講師 ナースリールーム主任）

16:50 **閉会 挨拶**